

令和3年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	15. 納税案内委託事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	債権管理課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
臨時	単独	計画	0	0	0	第5章 基本施策5 施策3	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	30,309	10,103	10,103	10,103	0	0
							行財政運営	10,103	10,103	10,103	0	0	
							税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指し ます	0	0	0	0	0	
								0	0	0	0	0	
								0	0	0	0	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		8,476

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	8,476

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 債権管理課内に(仮)納税案内センターを設置し、その業務を委託します。</p>	<p>(事業の目的) 厳しい財政状況が続く中、歳入の根幹であるとともに貴重な自主財源である市税を確保していくことが、今後の市政運営における重要な課題となっています。 そのためには、納税者一人ひとりが納税の重要性を認識した上で、自らの滞納状況を早期に把握していただき、速やかな自主納付につなげることで、現年分収入率の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ①早期かつ繰返し納税催告を行うことで、新規滞納者発生を防止します。 ②繰返し催告することで、納税者の納税意識の高揚につながります。 ③新規滞納事案の減少に伴い、高額・困難事案に対する滞納整理を一層強化し、繰越滞納額を削減することができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	8,476	0	8,476

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
						差引一般財源	0	8,476	0	8,476